

インフルエンザについて

主な症状

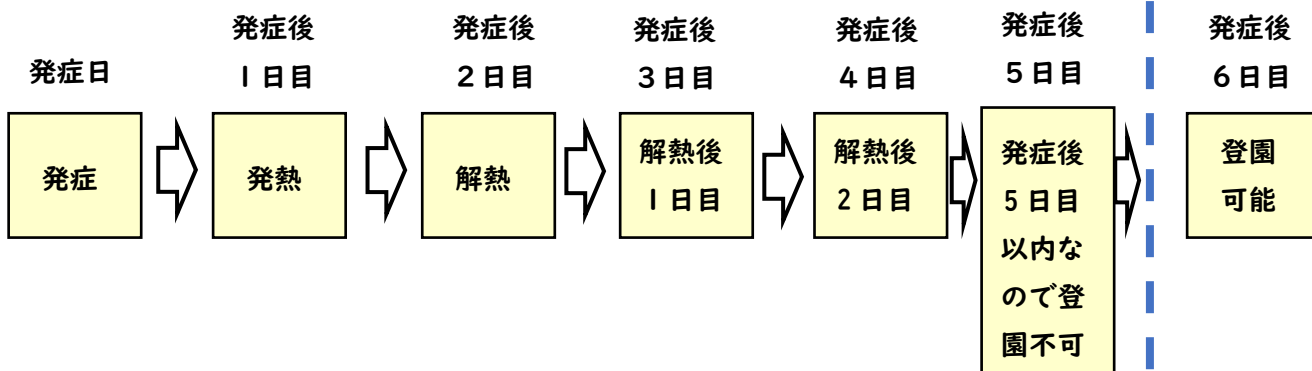
インフルエンザはインフルエンザウイルスが原因の、冬から春にかけて流行する集団風邪です。ひと冬に2～3種類のウイルスが流行する時には繰り返しかかってしまう事もあります。突然の高熱に伴って、初期には頭痛・筋肉痛・関節痛などの症状があります。3日目頃から咳がひどくなり発熱は約3～5日間続きます。合併症には肺炎・中耳炎・副鼻腔炎・心膜炎・心筋炎があります。まれに症状の重い脳症には注意が必要です。

予防接種はその年の流行ウイルスを予想して少しずつ違うワクチンが作られます。ワクチンで完全に予防出来るとは限りませんが、重症化を防ぐ効果があります。卵アレルギーの場合は予防接種出来ない事もあるので、医師と相談しましょう。

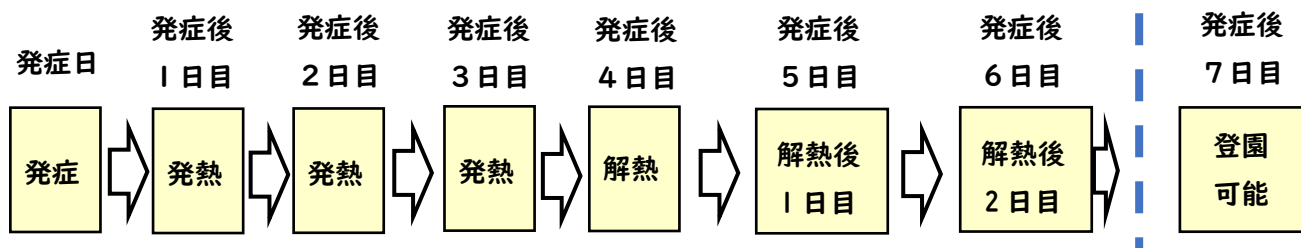
インフルエンザによる登園停止期間は、
発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

登園停止期間は発症日を0日として、5日を経過し、かつ、解熱日を0日として2日経過するまでとしてください

★発症後2日目に解熱した場合の判断基準



★発症後4日目に解熱した場合の判断基準



※発症後5日経過したが、解熱後2日経過していないため、発症後6日目まで登園不可